

町の木・モチノキ



広報

はさみ

平成2年4月

No.326

町の人口（3月末）

- ・総人口 15,893人
- 男 7,644人
- 女 8,249人
- ・世帯数 4,029世帯
- ・転入71人・転出149人
- ・出生 8人・死亡 9人

町の花・ツツジ



ピッカピッカの一年生



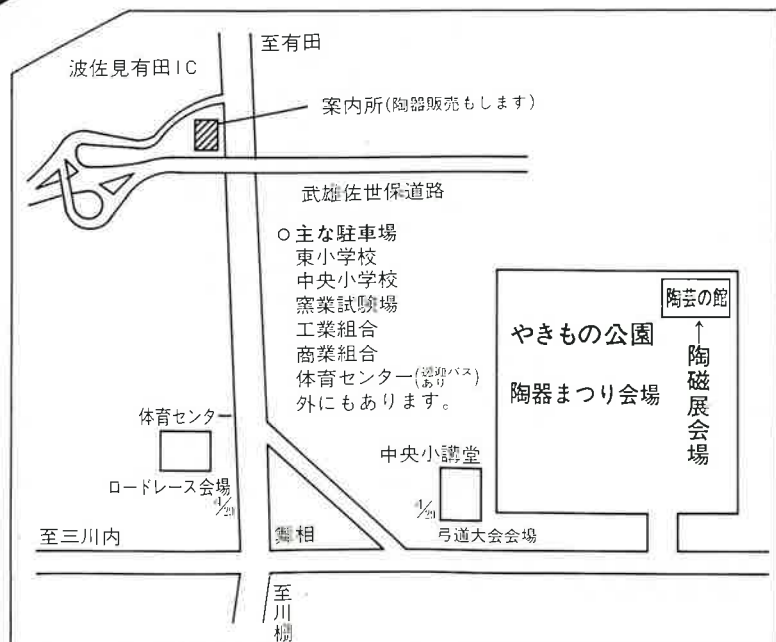
POTTERY TOWN
HASAMI

波佐見 陶器まつり

4/29→5/5

今年の人出は

波佐見一番のイベント「波佐見陶器まつり」の開催期間が変わった。
昨年まで四月一日～五日だったのが、今年から四月二十九日～五月五日のゴールデンウィークに開催される。
今年で三十二回の歴史を持つ「陶器まつり」。
高速道路の開通を機会に、さらに飛躍を願う関係者。陶磁展やロードレース大会、弓道大会なども開催される。
陶磁関係者は、期間中の人出を約二十万人と見込み期待を寄せている。



中尾山

ひと足お先に
もうひとつの陶器まつり



3/31~4/1



◀窯元めぐりは大きな魅力
レンガ造りの窯で一晩中焼成温度とのたたかいが



▼オークションも開かれました



三月三十一日・四月一日の二日間、中尾で「桜陶祭」が開催されました。

「やきものと桜を楽しんでください」と、今年初めて企画されたもので、県内外から多くの客が訪れました。

陶芸の里に桜が満開となつた三月三十一日と四月一日の二日間、中尾グラウンドを主会場に「桜陶祭」が開催されました。

これは、中尾の若手陶芸家グループ「若焼会」が企画し中尾郷や鬼木郷 陶土組合青年部などが協力して開かれたものです。

中尾の窯元の作品の展示や、楽焼、窯元めぐり、子どもたちによるやきもの販売の「子ども市」、鬼木の農産加工品の直売、陶土が出来るまでの紹介などが行われました。

会場の一面には、レンガ造りの窯が設けられ、二日がかかりで作品を焼き上げました。また、器がやきもので作られた弁当は三十一日に五十個一日に百五十個が販売されましたが両日とも五分程で売り切れ、「もうないの」と残念がる人も多かったようです。

一日には、新作商品などのオークションも行われ、「五百円ノ」、「千円ノ」を威勢のいい掛け声が上がっていました。

「子ども市」にはお客さんがいっぱい

若焼会の吉村聖吾会長は、「中尾は、やきものと桜が良く合う陶芸の里です。桜陶祭は、単にやきものを売るための陶器市ではなく、若焼会のメンバーなどが造っている、個性あるやきものを、より多くの人たちに知ってもらいたいため企画しました」と話しています。そして「こんなにたくさんの人に来ていただいたのだから、来年もまた来たいと思われるような内容にしなければ」と会場内を走りまわっていました。



平成二年度 町の予算

町政の活性化を図る積極予算

平成2年4月号



平成二年度の一般会計当初予算は三十三億一千万円、前年度に比べて三億九千六百万円の増です。

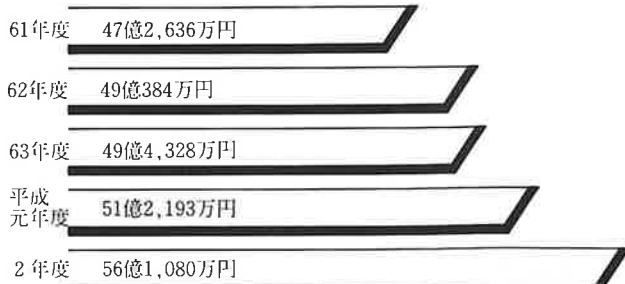
特別会計・上水道事業会計を加えた総額は五十六億一千八十万円で、前年度当初に比べると四億八千八百八十七万円、九・五割の増となっています。

本年度の予算編成は、経常経費の節減合理化に努めながら、投資的経費については、住民の要求に応えるため積極的に所要額を計上しています。

〈会計別歳入歳出予算〉

区 分	平成2年度	平成元年度	差 引	増減率%
一 般 会 計	33億1,000万円	29億1,400万円	3億9,600万円	13.6
特 別 会 計				
国民健康保険事業	10億2,637万円	10億 887万円	1,750万円	1.7
老人保健	8億8,529万円	8億3,495万円	5,034万円	6.0
産業廃棄物処理	337万円	244万円	93万円	37.9
簡易水道事業	185万円	160万円	25万円	15.6
小 計	19億1,687万円	18億4,786万円	6,961万円	3.8
計	52億2,687万円	47億6,186万円	4億6,501万円	9.8
上 水 道 事 業	3億8,393万円	3億6,007万円	2,386万円	6.6
合 計	56億1,080万円	51億2,193万円	4億8,887万円	9.5

〈過去5年間の町予算額の推移〉



一 般 会 計

町が行う仕事の基幹部分をまかなう予算で、町のふところ具合に最も深い関係があります。町民みなさんから収めていただく町税収入や国、県からの支出金などを主な財源としています。

特 別 会 計

特定の事業を行うとき、特定の収入で特定の支出にあて一般会計と区分して経理するときに設けられます。

本町には、国民健康保険、老人保健、産業廃棄物処理、簡易水道事業の4つの特別会計があります。

企 業 会 計

民間の会社と同じように、その事業によって得られる収入で支出をまかなう独立採算を原則としています。

本町には、上水道事業があります。



投資的経費

十億三千五百万円

一般会計
の特徴

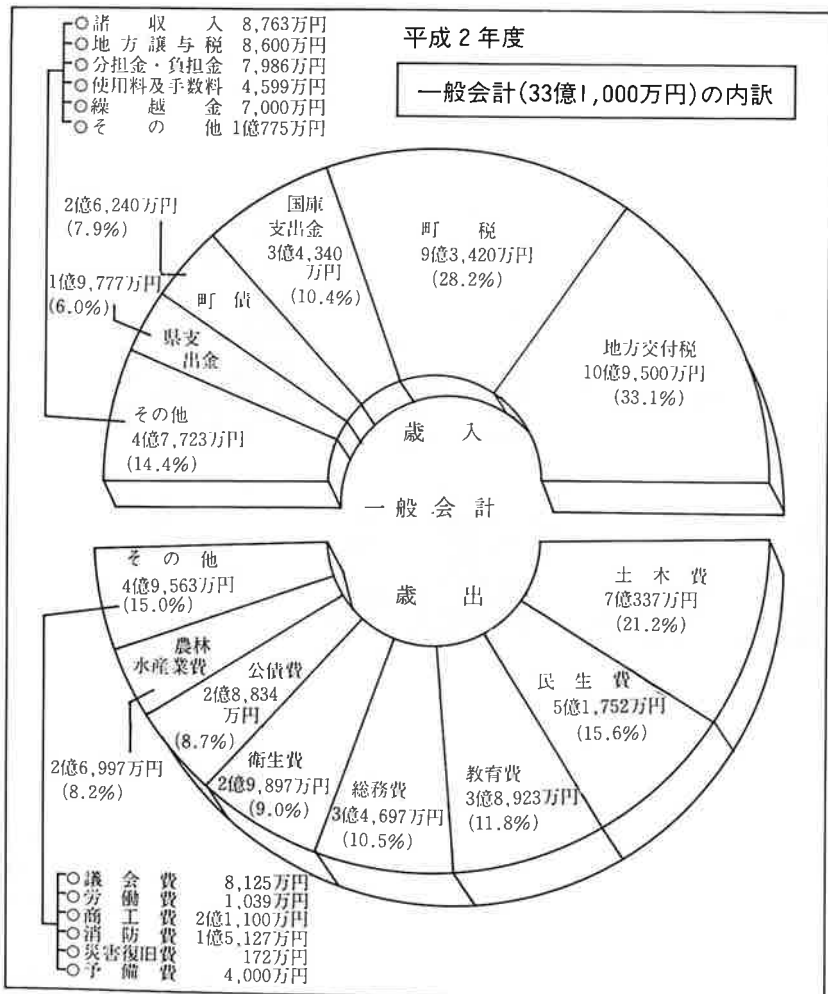
歳入では、町税収入が前年度比五・八割増となつています。これは、景気の拡大に伴う陶磁器業界の業績が伸びていることを反映し、税制改正による所得控除の変更等を差し引いても、個人町民税で六・九割増、法人町民税で一・八割増となつています。

地方交付税は、国税三税、消費税、国たばこ税の増により六・六割増となつています。町債は、鴻ノ巣公園テニスコート夜間照明施設、二ツ岳神六山の観光開発事業により前年度比三七・七割増となつています。

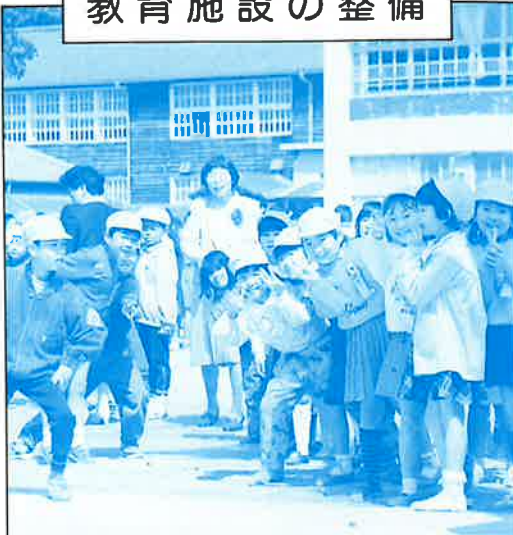
歳出の面では、土木費と民生費で全体の三分の一以上を占めています。性質別に見ると、消費的経費が十七億八千五百万円と全体の五三・九割、このうち人件費が二二・六割となつています。投資的経費は十億三千五百万円の前年度比五一・三割の増となり、積極的な予算となつています。この中には、町道整備事業、やきもの公園建設事業、桜づつみモデル事業などがあります。

〈性質別歳出の内訳〉

	2年度	
	金額	構成比
1 消費的経費	1 人件費	7億4,760万円 22.6
	2 物件費	2億9,004万円 8.8
	3 維持補修費	3,669万円 1.1
	4 扶助費	2億9,309万円 8.8
	5 補助費等	4億1,725万円 12.6
	国県に対するもの	32万円 —
	同級他団体	9,394万円 2.8
	一部事務組合	1億1,129万円 3.4
	その他	2億1,170万円 6.4
	計	17億8,467万円 53.9
2 投資的経費	6 普通建設事業費	10億3,360万円 31.2
	補助事業費	4億4,686万円 13.5
	単独事業費	4億7,506万円 14.3
	県営事業費負担金	1億1,168万円 3.4
7 災害復旧事業費	172万円 0.1	
計	10億3,532万円 31.3	
3 その他	8 公債費	2億8,829万円 8.7
	9 積立金	3,082万円 0.9
	10 投資出資金	228万円 0.1
	11 貸付金	5,515万円 1.7
	12 繰出金	7,347万円 2.2
	13 子備費	4,000万円 1.2
計	4億9,001万円 14.8	
歳出合計	33億1,000万円 100.0	



教育施設の整備



- ▶ 児童生徒の安全確保や一部施設整備、環境改善を実施。
- ▶ 中学校部室の改築。
- ▶ 町民総合会館の指名コンペ方式による設計。ただし、中央小学校の建設位置が早期決定すれば、これを優先。

主要道路の整備



- ▶ まちづくり市町村道整備モデル事業として、町道皿山長野線、山崎線、西部線など幹線道路線の改良・舗装工事を計画しています。
- ▶ 町単独事業として、改良工事16線、舗装工事8線、側溝の整備4線を予定。
- ▶ 波佐見縦貫線は、県街路事業として横枕から館までの測量設計を実施。

農林業の振興推進



- ▶ 排水不良田の整備
- ▶ 中山間地の活性化として、小規模の区画整理、畦畔整備など
- ▶ 団体営農道整備事業として、村線（野々川）の整備、全長1000mのうち今年度200m実施。
- ▶ 林道の整備として、宇津保川内線は、700m実施。林道永尾線の改良工事は564m実施、林道金屋線の舗装工事は430mを実施。

窯業並びに関連産業の推進



- ▶ 産地活性化のため、波佐見焼振興会を中心に実施している産地振興事業（人材育成、各種研修など）への助成。工業組合が実施している伝統的工芸品産地振興事業と商工関係各種事業への継続助成。
- ▶ 陶芸の館の展示場の内容充実を図る。
- ▶ 中小企業対策としての振興資金貸付預託金の増額

わが町の主な重点施策

都市公園の整備



- ▶ 鴻ノ巣公園整備事業
全天候型テニスコート2面と周辺整備、テニスコート夜間照明施設整備
- ▶ やきもの公園整備事業
水遊び広場の植栽と入口付近の緑化ウォール
催し物広場の防塵処理による仮舗装

観光事業の振興推進



- ▶ “やきものと温泉の町”イメージアップと観光客の増加を図るため、サイン計画の一環として町内の幹線道路沿線に歓迎、案内看板の設置を進める。
- ▶ 県道沿線のつつじの植栽、八天山に通ずる登山道、二ッ岳、神六山展望台への遊歩道等の整備
- ▶ 8月3日より11月4日まで開催される長崎旅博覧会に町のピーアールを兼ねて市町村デーに参加

ふるさと創生



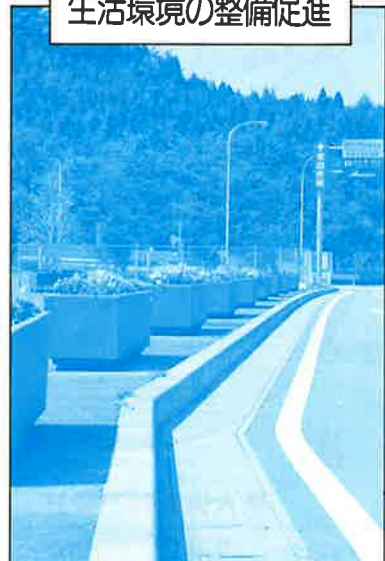
- ▶ 桜づつみモデル事業
西前寺橋から万年橋までの左岸700mに、桜やつつじの植栽、遊歩道の建設などを実施します。
- ▶ 国際交流・人材育成
海外研修、国際交流活動を行う民間団体などへの補助を行います。
- ▶ 畑ノ原窯跡の整備
被覆施設などの実施設計をします。

周辺整備事業



- 波佐見町の周辺を重点的に整備することを目的に、本年度から周辺整備事業を実施します。これは、日ごろ行政の手が届きにくい地区の環境を重点的に整備し、周辺地域の人たちの生活の利便を図るものです。主な事業は次のとおり。
- 水道配水管布設工事
 - 里道整備事業補助
 - 道路改良事業
 - 林道整備事業

生活環境の整備促進



- ▶ 生活排水施設の設置推進
- ▶ 小型合併浄化槽の設置推進
- ▶ 小規模下水道施設についての設置検討
- ▶ 交通、防犯、防火等安全なわが街づくりの推進

平成二年度 町の予算

前年比一・七割の増

国民健康保険

平成二年度、国民健康保険の予算の状況については、別図に示すとおり、歳入歳出総額十億二千六百三十七万円となっています。

まず、歳入については、保険料は昨年度と同様据え置くことで算出しています。また、平成元年度の決算剰余金を約二千八百万円程度見込んでいますが、これを平成二年度に

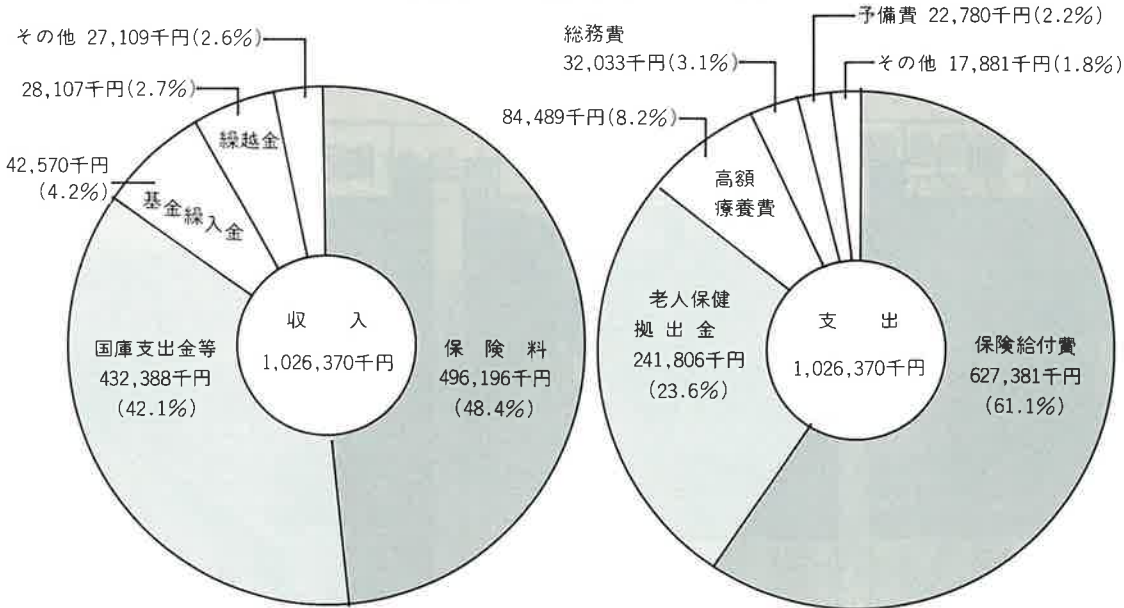


編入しても、約四千二百五十万円程の不足額を生じる見込みです。この不足分は、基金積立金を取り崩して対処することとしています。

一方、歳出の医療費の動向については、被保険者は減少しているものの、医療費の総額は毎年度着実な伸びを示しており、一人当たり医療費の増大は明らかです。

今年度は対前年比で一般被保険者分が三・八割増、退職者分が二〇・八割の減となり、高額医療費については、一分二・七割増、退職分で一三・九割減となっています。つぎに老人保健拠出金についてみると、老人一人当たりの医療費が高く、伸率は対前年比で四・四割の伸びを示しています。各保険者への拠出金としては、前年度より三割増に精算されるシステムとなっています。今年度は、昭和六十三年医療費実績にかかる分、対前年比六・三

今年度の国保予算の概要



割の減で二億四千八百八十万六千円を計上しています。このようなことから、歳入比で、一・七割の増となり

老人保健特別会計

収入		○総額885,285千円	
支払基金交付金	620,363千円 (70.0%)	医療費	876,537千円 (99.0%)
国庫支出金	176,609千円 (20.0%)	現金給付	6,504千円 (0.7%)
国庫支出金	44,153千円 (5.0%)	その他	2,244千円 (0.3%)
一般会計繰入金	44,153千円 (5.0%)		
その他	7千円		
支出		○総額885,285千円	

老人保健特別会計予算については、総額八億八千五百二十八万五千円で、前年度当初予算と比較すると六割の伸びとなり、医療費の伸びも、ほぼ同程度の増高を見込み計上しています。着実に高齢化が進むなかで、一人当たり医療費も増え、老人保健分六十三万一千円で、国保一般分十五万四千円程度に対し、実に四・一倍のひらきがあり、各保険者の負担も深刻な状況で、今後さらにその動向を注視していく必要があります。

深刻な
老人保健

老人保健特別会計



水道事業会計予算

会計別	平成 2年度 予算額	平成 元年度 予算額	比較	
			増減額	増減率
	千円	千円	千円	%
上水道事業会計	383,931	360,072	23,859	6.6
簡易水道事業会計	1,847	1,600	247	15.4
計	385,778	361,672	24,106	6.7

水道事業 会計

建設改良事業

配水管工事など

八千六百万円

平成二年度の水道事業会計予算は、上水道事業三億八千三百九十三万円、簡易水道事業（皿山地区）百八十五万円で、総額三億八千五百七十八万円となっています。前年度と比較してみると、上水道事業は、二千三百八十六万円（六・六割）の増加で、簡易水道事業は、二十五万円（一五・四割）の増となっています。

上水道事業の収入は、水道料金、新設負担金、工事負担金、町補助金など三億四千八百九十五万円で、前年度に比べて七千六百六十六万円の増となっています。支出は、施設の維持管理費、施設整備費借入金、償還金、建設改良事業費、人件費など三億八千三百九十三万円を計上して、建全で円滑な事業の運営を図ることにしています。この中で、不足した財源は、内部に留保している資金を充当することによって収支の均衡を保つようになっています。

建設改良事業の内容は、県道、町道の改良工事に伴う配水管の布設工事や送水ポンプ、計測機器の設備工事などに六千四百十五万円を投入して、安定した水の供給に努めることにしています。

町職員 人事異動

町職員の人事異動が四月一日付で発令されました。

〈退職〉

総務課長 林田朝夫

〈異動〉（ ）内は前職

▼総務課長（社会教育課長兼公民館長兼勤労者体育センター所長兼勤く婦人の家館長）

村川昭次▼農林課長（農林課長兼農業委員会事務局長）栗山正規▼農業委員会事務局長（農地主事）山口康之▼社会教育課長兼公民館副館長兼勤労者体育センター所長兼勤く婦人の家館長（商工企画課参事）丸田稔▼商工企画課参事

補（農林課参事補兼農政係長）山口信男▼農政係長（環境衛生係長）松永和芳▼環境衛生係長（保健衛生課主査）村川昌寿▼社会体育係長（総務課付）内海広行▼住民福祉課主査（教育委員会管理課主査）松下方喜子▼鴻ノ巣保育所保母・主査（中尾保育所保母・主査）松尾秀子▼教育委員会管理課主査（商工企画課主査）南汲子▼商工企画課主事（住民福祉課主事）吉村祐子

〈新規採用〉

▼総務課 福田博治

▼保健衛生課 古賀真悟

一人一人の声が 行政サービスをよくする

役場や県、国の仕事に対する苦情や意見、要望を聴き、できる限りの改善を図ろうとするのが「行政相談」制度です。

行政相談は、行政監察事務所などで受け付けていますが、もっと身近で気軽な「窓口」が行政相談委員です。

本町の行政相談委員は、野々川の久保田芬さん（☎85-3726）です。気軽にご相談ください。

〈5月13日～19日は行政相談週間〉

この行政相談週間に合わせ本町でも次の日を相談日としています。ご利用ください。

相談日 5月16日（水）10時～16時

場所 役場相談室

の幸せ 集いから

実績発表大会を終えて

平成元年度のモデル自治公民館活動実績発表大会が、三月十一日三股郷公民館で、十八日は村木郷公民館でそれぞれ開かれました。両地区とも、地域のカラーを生かした素晴らしい活動実績を発表見学に訪れた町内各地区の代表者をはじめ町関係



三股出身者を招いてソフトボール大会を実施、その後みんなで一杯

三股郷

希望に満ちたふるさとづくり

三股郷は、世帯数五十七、人口二百六名で東地区の中で最も小さな郷です。このようなか中でモデル公民館の指定を受けるには人材的にも経済的にも大変至難な事業でした。

まず最初に手掛けたのは六年前の公民館の建設でした。以前の公民館は昔の民家を改造した集会場でした。これでは充実した活動は出来ない。現在の公民館に建て替えました。また、指定を受けてからの運営には町からの援助はありましたが活動をすればするほどかさんで行く運営費の捻出には公民館建設費ともども大変なものがありました。し

かしながら郷民皆さんの公民館活動の目的に対する理解と協力によりまがりなりにも初期の目的を達成することが出来ました。

緑なす山あいに
陶石の岩肌白く映ゆ
美しき松の林
清らかな谷川の流れ
陶磁器の産業

この環境の中での各部、各クラブ、各グループの活動実績の発表の内容は、伝統ある三股郷を継承して行くことを念頭においたものであり、今後一人ひとりが自覚と責任を持って活動し地域連帯の輪を

持つて活動し地域連帯の輪を

広げ郷の発展に尽くしてゆくと希望に満ちたふるさとづくりへの決意を述べていました。

発表大会に向けての各部各クラブの活動を行うにつけては、皆さんが忙しい仕事の合間や仕事の疲れも忘れて一生懸命取り組んでいただきました。お陰で立派な発表会が出来ました。反省会の席では、一大イベントを終えた安堵感の中にやればできるといった自信が一人ひとりの顔にみぎっていました。

今後これらを機に郷民一人ひとりがお互いに協力し助け合っていたりながら活動を続けて行くことでしょう。終着駅は始発駅ですもの。

三股郷 臼木 信雄



発表会での民謡部



月2回の生花教室には29人が参加



育友会・青年団の七夕祭



郷大運動会での手づくりプラカード



お母さんも楽しむグラウンドゴルフ

みんな 公民館の

モデル自治公民館活動

者ら約二百人は、最後まで盛んな拍手を送っていました。

このコーナーでは三股・村木の発表会の一部を写真で紹介するとともに、発表までの苦労話や成果などについて両地区の公民館長にご投稿いただきました。



村木公民館での読書会には子どもたちがいっぱい



お母さんたちの健康体操



おてもやんも披露されました

郷民の絆は

地域に根ざした活動から

村木郷

「豊かな心と地域に根ざした活動で郷民の絆を深めよう」というスローガンを掲げ推進してきました。公民館活動は、地域住民に密着した行事が最も大切であり、それを最重点に活動を致しました。

スポーツ面においては、従来から活発に行われていたが、文化面の充実を図るべく郷民の趣味調査を行い、その結果をもとに、新クラブの結成を致しました。生花クラブなどは以前から盛んに活動をなされており、発表大会を機会に皆さん方の熱の入れ

方が変わり、すばらしい創作生花を披露することが出来ました。また、婦人会を中心とした着付教室や育成部の中の図書クラブは大きな成果を上げることが出来ました。特に図書クラブは、お母さん方にお願いを致しましたところ、早速ご協力頂き充実した活動の一つであります。当部落は地域性からして、町のはずれに位置していますので、町公民館にある図書室には遠いため利用したくてもなかなか利用出来ません。読書会を開催致しましてから子どもたちに読書の機会を与えようと、ミニ図

書館を設置致しました。町公民館から図書を借りてきて、毎月一回(日曜日)貸出すことにしました。利用も多くなりお世話頂いているお母さん方も大張り切りです。子どもたちにも大変好評です。成果が上がっています。地道な活動ではありますが、これによって親子のふれあいの場も作ることが出来ました。今後とも末長く続けることが最も大切です。今回の発表大会を糧として一層活動の輪が広がりますよう念願致します。郷民皆さんのご協力により無事発表大会が終了致しましたことに対し心から感謝申し上げます。

村木郷 岩永 薫



発表会の帰りにグリーンアスパラのプレゼント



展示された親子スケッチ大会作品

夏まつりの道おどりには初めて男性が参加、息の合ったおどりを披露



2001年に開けます▶ —中央小タイムカプセル—

中央小学校では、3月20日、卒業式の後
に“未来への塔”と名付けたタイムカプセル
が完成し除幕式を行いました。

カプセルには、卒業生96名の作文や図画、
工作などが入れられています。また、塔の
側面には卒業生が将来の夢や好きな言葉な
どを書いた皿がはめ込まれています。

カプセルは、21世紀に入った2001年に卒
業生が集まり開けることになっています。



◀入学や結婚などの記念に —町民植樹会—

町民記念植樹会が、3月25日、鴻ノ巣公
園（記念の森）で開かれました。

町制30周年を記念して62年度に始まった
同植樹会。

今回は、町内から32人の参加があり、記
念の内容も、入学や新築、誕生、結婚、開
業、金婚などさまざまです。

参加者は、記念内容が書かれた陶板の横
に、記念樹のモミジを「大きく育つよう」
との願いを込めて植樹していました。

黄色い帽子で交通安全▶

町の社会福祉協議会では、今年も、小
学校に入学する新一年生 253人に交通安
全を願い黄色い帽子を贈りました。

4月6日、春の交通安全運動の祈願祭
があった鹿山神社境内で贈呈式を行い、
参加した13人の新入学児童一人ひとりに
帽子が手渡されました。

子どもたちは、早速帽子をかぶり「あ
りがとうございました」とお礼を言っ
ていました。



花の香り漂うまちづくり▶

岳辺田郷の県道沿いに観光PR用の看板が建ち、まわりはチューリップの花でいっぱいになっています。

看板は、町の観光協会が建てたもので“やきものと温泉のまち”を通る人にアピールしています。

また、花壇のチューリップは岳辺田郷の花の好きなお年寄り6人に協力してもらって植えたもので、赤やピンクの花が、色鮮やかに咲いています。



小学校まで三股に住んでいて、永尾分校出身の井石喜久治さん(現在東彼杵町)から、永尾分校のためにと寄付をいただきました。

同校で使い途を検討した結果、飼育のしかたや命の大切さなど、体験を通して学習でき、情操教育に役立つとの判断で小鳥小屋を造りました。

棟上げの時には、もちの変わりにあめがまかれ、子どもたちも大変喜んでいました。

現在、セキセイインコや文鳥など約10羽が先生や子どもたちの手で育てられています。子どもたちは、さっそく井石さんにお礼の手紙を書いていた。

ことりごやをありがとう

1年 ばば まさき

おじいちゃん、おげんきですか。
きれいなことりごやです。どうもありがとうございました。

そのまえに、あめまきをしました。

こうちょうせんせいからことりをもらいました。二年生になってもかわいらしいです。

2年 中村 あきひろ

きじゅのおいわいおめでとうござい
す。りっぱなしくごやができ、たぶん
とりたちもよろこんでいると思います。
これからも長生きしてください。そして、
ぼくも大きくなって年をとったら井石
のおじいちゃんのようにりっぱな人にな
りたいとおもいます。

野球シーズン開幕

みんなの
スポーツ

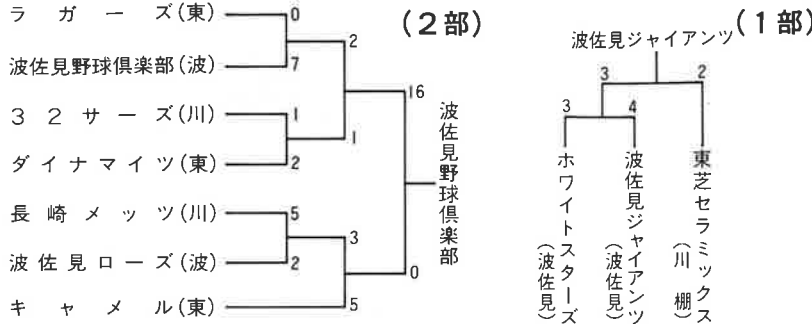


西日本軟式野球郡予選

一部は波佐見ジャイアンツ

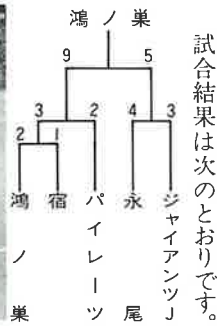
第十二回西日本軟式野球大会東彼地区予選が、三月二十五日、鴻ノ巣公園グラウンドで開催されました。郡内から、一部に三チーム、

二部に七チームが参加して熱戦を展開し、一部は波佐見ジャイアンツ、二部は波佐見野球倶楽部が優勝し、県大会への出場権を手に入れました。



学童野球

第十回全日本学童軟式野球大会郡予選が、四月一日、鴻ノ巣公園グラウンドで開催されました。



鴻ノ巣対宿 接戦でした。

ナイター開幕



町民バスケットは宿

第二十二回町民バスケットボール大会が、三月七日から九日までの三日間、勤労者体育センターで開催されました。九チームが参加したこの大会。予選は、2パートに分かれてのリンクリーグ戦を行い、各パート一位で決勝戦を行いました。

Aパートは、コスモスと稗本場がともに2勝をあげましたが、得失点差によりコスモスが、Bパートは宿が2勝で決勝に進出しました。その結果、宿は前半で二十四点差の大量リードを奮い試合を決めました。

試合結果は次のとおりです。



優勝の宿チーム

〈予選〉

Aパート
コスモス 40 - 31 たんぼぼ
稗 本 場 64 - 20 上農協 B
西海陶器 34 - 14 たんぼぼ
コスモス 109 - 19 上農協 B
稗 本 場 56 - 32 西海陶器

Bパート
なかよし 44 - 27 青年団
宿 56 - 36 上農協 A
上農協 A 44 - 29 青年団
宿 71 - 37 なかよし

〈決勝〉
宿 59 - 32 コスモス

お世話になりました

昨年七月から、寮業試験場での研修のため波佐見を訪れていた、ブラジルの高比良昌子さんと韓国の金明柱さんの二人が、研修を終え帰国しました。関寮業試験場長に「研修意欲、研修態度などすばらしい研修生でした」と称賛された二人に、波佐見の印象など感想を書いてもらいました。

立派な陶芸家になりたい

高比良 昌子(ブラジル)

日本の印象

この九カ月の研修期間で、日本の文化の形態や習慣をたくさん学びました。日本人は、仕事をすごく大事にして、残業が当たり前とっています。それを見て感心しました。

日本は、戦争が終わって四十五年になりますが、焼野原になった日本の国が、そんな短い期間でも、すごい発展を遂げているのは驚きました。

それは、日本の国民がしっかりしていて、どうすれば良いのかを自覚しているからだと思えます。

現在は、戦争を経験した人は高齢となり人数も少ないですが、新しい世代に変わって、日本の国も人も変わってきました。それは、外国の物や歌や生き方などがどんどん入り込み、日本の世相が変わってきているように思われます。私の願いは、日本の国にだけしか存在しない日本の遺産や文化をもっととっと大事にしてもらいたいと思います。

波佐見町の印象

波佐見町に初めて来たときは、まず、田んぼのみどり

とてもきれいでした。

この九カ月間は、波佐見町のみなさんに大変お世話になりました。みなさんがとても親切で、ずっと心の中に忘れられない思い出として残ることでしよう。中でも、一番心の中で感謝しているのは、下宿させていただいた大賀文子おかあさまです。一生忘れられません。

波佐見町のみなさま、どうもありがとうございました。心より感謝いたしています。

私の将来の夢

私の将来の夢としては、大変大きい夢とは思いますが、日本で研修生として学んだことを生かして、ブラジルに帰ってからは「焼物」の仕事をして生きていきたいと思っています。

ブラジルでは、ブラジルの陶土を研究の素材として、成分や色や形など、いろいろと研究してたくさんの作品を作りたいと思っています。

立派な陶芸家になる為にはもっともっと勉強しなければなりません。一生懸命にがんばって、必ず成功したいと思っています。

波佐見のみなさんありがとう

金 明 柱(大韓民国)

私のお母さん、お父さんから離れて九カ月間の長期間の研修を無事に終えることができたかと心配したことが昨日のように思われましたが、もう帰ることになりました。

幸いにも私は、ブラジルから来た昌子おねえさんと同じ下宿で同じ研修生活を始めましたので、とても心配した日本語の問題もおねえさんからたくさん教えてもらい大変助かりました。

今までお母さん、お父さんに甘えるだけしか知らなかった私に、おねえさんと下宿のお母さんは、一人の大人のわきまえをすることができるといってくれました。下宿のお母さんは、私が話す時ひとつの言葉でも発音とか間違った時は直して教えてくれました。そして、日本の習慣、歴史、伝統なども教えてくれました。いつでも健康を心配してくれましたので、今まで健康で研修をすることができました。

研修の時言葉もよくわからなかったし、質問もたくさんあった私に先生がたは本当に大変親切に、出来るだけやさしく説明してくれました。県からの皆さんの旅行のお陰で、日本の昔の遺跡やお寺などを見ることもできました。また、たくさんのパーティーで外国人や日本人と友だちになって見聞を広めることもできましたので本当にうれしかったです。初めに学校生活じゃなくて社会生活を経験した私は、実社会が考えたよりどれほどむずかしいことかを実感したし、こんどの経験で、父母がどれほど努力しているかとあらためてわかることができました。そして、他人といっしょに生活しながら人間的な面の成長もできたり、自信もつきました。この経験をいかして、将来の希望にむかってがんばりたいと思います。

最後に波佐見の皆様にとってもお世話になりました。波佐見の皆様の人情のふかさに感謝します。いつまでも忘れません。本当に本当にありがとうございました。寮業試験場の先生方、下宿のお母さん、大助先生、波佐見の皆様、本当にありがとうございます。

4月19日～4月28日

春の防犯運動

春の行楽期に 犯罪と事故をなくそう

いよいよ行楽の季節となりました。行楽期は、いろいろな犯罪や事故の増加が予想されます。

楽しい行楽シーズンを過ごすために、皆さん一人ひとりが防犯に心がけましょう。

〈ドロボウの被害を防ごう〉

行楽期には、外出の機会が増え、空巣狙いの発生が予想されます。

- ちょっとの外出でも、戸締まりをし、隣近所に一声かける。
- 夜、休む前にはしっかり戸締まりをする。

〈乗物盗の被害を防ごう〉

盗難車は、金融機関強盗事件などの凶悪犯罪に使用されます。

- 自動車から離れるときは、必ずキーを抜き、ドア・ロックをする。
- オートバイは、必ずハンドルロックをする。
- 自転車には、チェーン錠などしっかりした錠をかける。
もし、車を盗まれたら、すぐに110番しましょう。

〈少年非行をなくそう〉

- 親と子の対話を大切にし、家庭でのしつけについて考えてみる。
- シンナー、接着剤等の乱用非行を防止する。

〈幼女などを狙った誘拐等を防ごう〉

幼児などを狙った誘拐や通り魔事件が、全国的に多発しています。

- 子どもが外で遊ぶときは、行き先、友達、どんな遊びをするのか両親に話ししてから出かけるよう習慣づける。
- 知らない人から「欲しいものを買ってあげる。」「いいところへ連れて行ってあげる。」などと誘われても、決して付いて行かないようしつける。
- 暗くなるまで遊んでいる子どもをみかけたら、早く帰るように一声かけてあげる。
みんなの力で犯罪と事故のない明るい街づくりをしよう！



大人は、子どもたちが豊かで充実した毎日を送り、心身ともに健やかに育つようたえず願っています。生命感にあふれた子どもの姿は、親ばかりでなくすべての大人の喜びでもあります。しかし、子どもたちは成長の途上で、幼い力では防ぎきれない病気や事故にあらがいです。水の事故や、特に交通事故で多くの子どもが傷ついたり、命を失ったりしています。こうした不

子育てのために(四)

子どものまわりは危険がいっぱい

慮の事故”は入学前の子どもの死亡原因の第一位となっています。

もを守るために、親の安全への心くばりと子どもへの安全教育が非常に大切です。

一、知っておきたい子どもの行動特性

- (1) 子どもは、ひとつのものに注意が向くと、まわりのものが目に入らなくなり、応用動作ができません。
- (2) そのときどきの気分によって行動が変わります。抽象的な言葉だけでは理解できません。
- (3) 物かけ(車の下、空きドラムかん、ダンボール等)で遊ぶ傾向があります。
- (4) 信号を無視して道路を横断している大人を見たりすると、すぐまねをします。
- (5) 「危ないよ」とか「注意しなさいよ」という言葉と、自分の行動と結びつけて理解することができません。

- 二、交通事故を例にとると
道路上で友達と遊びに夢中になっているときは、車が近づいても気付きません。
- (2) 信号が青になれば、車は止まるものと思い、一目散に走り出します。

- 三、正しいマナーの習慣づける
子どもには、言葉で教えるだけではだめです。親が具体的に正しい手本を示し、何度も繰り返し教え、子どもに体験させ、習慣づけることが大切です。





Q & A



赤ちゃんの鼻づまり

東彼医師会 坂口耕三
(波佐見町)

私たちの願いは、何といつても健康ですね。でも、ちょっとした油断でいろんな病気やけが見舞われることがあります。こんな時、お世話になるのが、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医師会の皆さんから、病気やけに関する心がけや応急措置などについて、ご意見をお寄せいただき、みなさんと一緒に健康について考えてみたいと思います。

Q 3ヶ月の男児です。鼻水と鼻づまりがありミルクを飲むとき、苦しそうにつかえたり、咳もときどきでます。昼間はあまりでないのに夜中に咳きこんだりします。鼻づまりのとりかたと咳きこんだときの処置を。

A 赤ちゃんの鼻づまりや咳はカゼばかりではなく、例えば、ミルクの飲みすぎや便秘からズーズーグスグスがでてくることもあり、環境温度の変化による鼻膜炎、咽頭炎、扁桃炎などでおこります。とくに赤ちゃんは口で呼

吸することを知りませんので鼻がつまってしまつてなかなかミルクを飲めなくなつて困りますね。そんなときは直接赤ちゃんの鼻に口をあてて鼻水をすつてあげたり、外にスポイトみたいなものを使用したり、簡単な鼻とり専用の吸引器が売られているので利用されてもいいでしょう。また部屋を温かくして湯気を立てたり、加湿器などで加湿したり、蒸しタオルを鼻の下にあてたりすると蒸気の刺激で鼻づまりがゆるんだりします。入浴や水分補給も案外効果があります。夜中の咳は、周りが静かなこともあって、特に気になります。が、激しく咳きこむときは抱き

上げて背中をさすつたり、上体を少し起こしてやったり、寝かせている姿勢を変えてやるのも良いでしょう。鼻づまりや咳があつてもきげんが良くミルクやおっぱいを良く飲んで、体重もよく増えていけば心配いりません。ミルクを飲めなくなつたり、咳の出方もなんとなくおかしいと感じるようなときは、早めに小児科医に相談してください。



健康テレフォンプログラム

曜	月	4	月
月		寝汗	
火		手のしびれ②胸廓出口症候群	
水		夜泣き	
木		お年よりのかゆみ	
金		歯に寿命はあるか	
土・日		婦人のおりもの	

曜	月	5	月
月		自分ではかる血压(家庭血压)	
火		切れ痔(痔シリーズ②)	
水		子どもが頭を打った時	
木		緑内障	
金		子どもの心の病気	
土・日		老人の性生活	

長崎 ☎0958-26-5511
佐世保 ☎0956-23-4300
壱岐 ☎09204-7-5556

昭和63年 「国民栄養調査結果」 塩分の摂り過ぎに気をつけて

減塩の普及運動が少しづつみどり、この十年間使用量が減少し十一・七グラムまでになつていたので、最近発表された昭和六十三年の国民栄養調査では十二・二グラムと逆に増加しています。

別名「生活病」「習慣病」とも呼ばれる成人病予防のために、家族ぐるみでもう一度、家族の食事内容を振り返ってみましょう。

○最近、外食の機会が増えてはいませんか？(お弁当も含めて)

○加工食品の使用状況はどうですか？

○子どもたちのオヤツの身を知っていますか？

○砂糖の使用量はどうか(しょうゆ、塩の使用の増加につながります。)

四月・五月の旬
竹の子 春うど グリーンアスパラガス グリーンピース ソラ豆 新ジャガ イチゴ トビウオ など





「波佐見文化」第3号!

波佐見文化



波佐見町文化協会誌「波佐見文化」第3号一が発刊されました。ただ今、発売中です。

随筆、郷土研究、短歌、俳句、人物紹介、サークル紹介、児童生徒感想文など盛りだくさん。

お早めにお買い求めください。

▶規格 A5判 180ページ

▶価格 1,000円

お求めは町文化協会事務局(町公民館)まで

人口動態調査にご協力を

厚生省では人口動態調査を毎年実施しています。

この調査は、皆さんからの出生、死亡、死産、婚姻、離婚の各届書をもとに、出生や死亡の状況などを調べるものですが、国勢調査の行われる年には、届書に職業も記入していただくことになっています。また、死亡届には併せて産業も記入していただきます。

調査結果は、今後の保健福祉の向上に役立たせるための統計資料として利用されます。

みなさんの御協力をお願いします。

〈調査期間〉

平成2年4月1日～平成3年3月31日

みんな集まれ

5月3日

青空天国子どものつどい



波佐見ライオンズクラブでは、今年も「青空天国子どものつどい」を開催します。

◎青空天国二ツ岳登山

◎学童少年野球大会

家族そろって、さわやかな一日を!

▶期日 5月3日 午前9時15分集合

▶集合場所 鴻ノ巣公園グラウンド

▶弁当、水筒、タオル、ぼうしなどご持参ください。

都市計画区域内での建物建築は

建築確認申請を

最近、町内で無断建築が見受けられます。

都市計画区域内で、住宅、倉庫、工場などを新築、増築、改築する場合は建築確認申請が必要です。無断で建築すると罪せられることがあります。

また、2月号でお知らせしました都市計画道路の工事予定地内での建築は、県知事の許可を受けなければなりません。

詳しくは、役場建設課におたずねください。

郡森林組合

従業員募集

職種 現場作業車の運転および一般事務
資格 高卒 年齢25歳～45歳の男子
昭和20年4月1日～昭和40年3月31日生
普通自動車運転免許取得者
申込期限 平成2年4月25日
申込書類 履歴書(組合事務所および役場総務課で交付)

採用人員 1名
選考内容 作文および健康審査
申込先 東彼杵郡森林組合
詳しくは、森林組合事務所(0956-82-3525)へ

ぼしゅう

自衛隊幹部候補生

一般・海上技術幹部候補生
資格 平成3年4月1日現在22歳以上26歳未満の男女
受付 5月8日(火)～6月30日(土)
一次試験 7月3日～4日
申し込み・問い合わせ先
自衛隊大村募集事務所
(☎0957-52-6217)

休日在宅当番医

4月22日	波佐見病院(波佐見)	(85)7021
29日	小鳥居病院(波佐見)	(85)3408
30日	坂口医院(波佐見)	(85)3000
5月3日	松村医院(東彼杵)	0957(47)0709
4日	三島眼科医院(川棚)	(82)4521
5日	中尾野中医院(波佐見)	(85)3077
6日	山本外科医院(川棚)	(82)2495
13日	進輪診療所(波佐見)	(85)5221
20日	鈴木病院(東彼杵)	0957(46)0145

奨学生募集

次のとおり県および町の奨学生を募集します

	波佐見町奨学資金	長崎県育英会奨学資金
志願資格	<ul style="list-style-type: none"> ○町内に住所がある人の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○他の団体から貸付を受けない人 ○高校(全日制) ○大学(短大は含み、大学院は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ○県内に住所があり、1年以上居住している人の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○大学(短大、大学院、専修学校は除く)
貸付金額(月額)	<ul style="list-style-type: none"> ○高校 7,000円 ○大学 10,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ○国公立 15,000円 ○私立 20,000円 平成2年度第1学年入学者については、国公立で3,000円、私立で4,000円増額する見込み
募集期限	5月31日(木)	5月10日(木)
申込先	波佐見町教育委員会管理課(役場内)	

▶県税からのお願い▶

自動車税の納付は
5月31日までに

平成2年度の自動車税納税通知書を5月初旬にお送りいたします。

お近くの銀行、農業協同組合、漁業協同組合、郵便局などの窓口でお忘れなく5月31日までに納めてください。

納付が遅れますと延滞金が加算されて、余分な負担がかかります。

また、住所が変わったために5月中旬をすぎても納税通知書が届かない場合はご連絡ください。

なお、自動車を解体したり、譲渡したりしていても、まっ消登録、移転登録が行われないといつまでも課税されます。まっ消登録、移転登録の手続きは、長崎陸運支局、自動車検査登録事務所で確実にいきましょう。

長崎県自動車税事務所(電話0958-21-8835)

交通事故巡回相談

開催日 4月27日(金)
5月25日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

町の事業

3月分の町の工事発注状況をお知らせします。

〈建設関係〉

- ▶町道横枕線歩道整備工事(街灯) 2,647千円(波佐見電設)
- ▶普通河川村木川しゅんせつ工事 978千円(山記建設)

入ってますか?

「国民年金」

▶必ず加入しなければならない人◀

昭和61年4月1日に新しい年金制度がスタートして、今年は5年目です。これまでの国民年金は、20歳以上60歳未満の厚生年金保険など会社の年金に加入している人とその奥さんを除くすべての人が加入することになっていました。

新しい年金制度では、国民年金に加入する人の範囲が拡大され、厚生年金や共済組合の加入者とその奥さんも全員加入することになっています。

これで、国民年金は名実ともに国民全体の年金となったわけです。

〈加入者は3種類〉

第1号被保険者

農業・自営業・自由業、さらに厚生年金に加入していないサラリーマン、無職の人など20歳以上60歳未満の人は国民年金の第1号被保険者となります。

第2号被保険者

厚生年金や共済組合に加入している人は、自動的に国民年金の第2号被保険者となり、同時に2つの年金制度に加入することになります。

第3号被保険者

厚生年金などに加入している人(第2号被保険者)に扶養されている奥さんで、20歳以上60歳未満の人は国民年金の第3号被保険者となります。

国税専門官採用試験

(大学卒業程度)

受験資格 昭和38年4月2日~昭和44年4月1日生

受付期間 5月1日(火)~5月18日(金)

一次試験 7月7日・8日

(試験会場;福岡大学高宮校舎)

採用予定日 平成3年4月1日

申し込み方法など詳しくは、福岡国税局(☎092-411-0031)または佐世保税務署(☎22-2161)へ

地球はステージ 主役は子ども!



児童福祉週間
(5月5日~11日)



- 国民年金保険料
- 水道使用料
- 軽自動車税

寄付お礼

児童文化基金に多額の寄付をいただきました。心から厚くお礼申し上げます。

- アナンダ幼稚園 園友会 様
- 観覧会「かまくら公演」様
- 小鳥居諫早病院 小鳥居建様
- 波佐見有田インターゴルフガーデン様
- 金屋郷 橋本鐵哉様
- 湯無田郷今田信也様
- 小林寺拳法波佐見支部様

目標額	20,000,000円
達成額	18,991,000円

訪問看護婦募集

(委託看護婦)

- 資格
正看護婦の資格のある60歳未満の女子で健康な人
- 仕事
医師(保健婦)の指示により、寝たきりの人などの家庭を訪問しての看護指導
- 応募方法
5月10日までに保健衛生課に、履歴書および看護婦免許(写)を提出してください。
採用は、5月15日までに本人あてお知らせします。
詳しくは、役場保健衛生課におたずねください。

- 香典返しにかえて
湯無田郷 築田 康雄様
- 御尊父故築田卯右衛門様
- 皿山郷 松尾ハル子様
- 御主人故松尾林様
- 田頭郷 長尾 勇様
- 御母堂故長尾サキ様
- 永尾郷 中嶋 武幸様
- 御尊父故中嶋高市様
- 稗木場郷 高島 善一様
- 御夫人故高島ヒサ様
- 井石郷 長与 真澄様
- 御尊父故長与芳美様

- 皿山郷 福田フサエ様
- 御尊父故朝長強様
- 井石郷 河野 光子様
- 御母堂故河野サク様
- お見舞返しにかえて
湯無田郷 石井 孝様
- 金一封
宿郷公民館様
(宿郷第9回文化祭 チャリティーバザー売上金)
波佐見町職員組合青年部様
(仮装大賞優勝賞金)
匿名希望者
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

- 中尾 久信 金屋郷
- 杉本早千子 中尾郷
- 小林 晴敏 三股郷
- 石川美奈子 永尾郷
- 山口 修平 東彼杵町
- 野口 栄子 小樽郷

ご結婚おめでとう

- | 子の名 | 父の名 | 住所 |
|-------|-----|------|
| 長島 愛 | 辰巳 | 野々川郷 |
| 北村 貴 | 幸馬 | 湯無田郷 |
| 福田美菜子 | 信吾 | 湯無田郷 |
| 福島寛人 | 修 | 井石郷 |
| 椋尾賢太郎 | 誠 | 折敷瀬郷 |
| 辻 裕也 | 弘美 | 宿郷 |
| 福田 菜奈 | 孝信 | 宿郷 |
| 橋口 和尚 | 浩美 | 協和郷 |

お誕生おめでとう

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

- | | | | |
|-------|------|-------|------|
| 野口 昭典 | 野々川郷 | 田崎 昌也 | 皿山郷 |
| 井手美沙代 | 宿郷 | 野末智加子 | 川棚町 |
| 前田 能宏 | 武雄市 | 口石 薫文 | 稗木場郷 |
| 岸川 法子 | 野々川郷 | 平野たえ子 | 佐世保市 |
| 中川 輝也 | 野々川郷 | 澁川 信義 | 東京都 |
| 中村 直美 | 宿郷 | 古田 陽子 | 稗木場郷 |
| 牟田 秀寿 | 長崎市 | 松下 英記 | 田ノ頭郷 |
| 中島ひとみ | 湯無田郷 | 安永恵美子 | 山口県 |
| 永田 勇次 | 武雄市 | 川田 学 | 協和郷 |
| 信永 美幸 | 湯無田郷 | 三原いつみ | 長崎市 |
| 川添 慶明 | 湯無田郷 | 松村 広樹 | 福岡県 |
| 岩永 初美 | 有田町 | 尾寄美保子 | 志折郷 |
| 村上 哲也 | 乙長野郷 | | |
| 馬場 淑江 | 井石郷 | | |
| 澤山 幸造 | 佐世保市 | | |
| 松尾 忍 | 金屋郷 | | |
| 藤川 法男 | 折敷瀬郷 | | |
| 山口 法子 | 折敷瀬郷 | | |
| 千年 実 | 佐世保市 | | |
| 原 千津留 | 折敷瀬郷 | | |
| 谷村 祐二 | 村木郷 | | |
| 日高美智枝 | 佐世保市 | | |
| 山口 勝 | 皿山郷 | | |
| 山田 文子 | 佐世保市 | | |
| 福島 ワキ | 鬼木郷 | | |
| 太田 朝雄 | 折敷瀬郷 | | |
| 玉田 留雄 | 折敷瀬郷 | | |
| 田中 静馬 | 折敷瀬郷 | | |
| 中島 ツサ | 折敷瀬郷 | | |
| 中尾 竜彦 | 皿山郷 | | |
| 小坂末太郎 | 稗木場郷 | | |
| 福田 ツギ | 稗木場郷 | | |
| 山脇 政義 | 川内郷 | | |
| 68歳 | 93歳 | 85歳 | 19歳 |
| 83歳 | 51歳 | 55歳 | 50歳 |
| 75歳 | | | |

おくやみ申し上げます